

東京経学会誌

— 経済学 —

NO.263

2009

論 文

- 利子率体系 小島 寛
国家と市民社会の現代理論（8） 柴田 高好
自動車の過去・現在・将来 柴田 徳衛
環境再生のまちづくりと費用負担 除本理史

研究ノート

- レーン-メイドナー・モデルの特質とその成立背景 岡本英男
アメリカの環境・燃費規制と自動車工業（3）
——1990年代の規制と電気自動車の開発—— 小林健一
理事長としての増田四郎先生 中村貞二
-

東京経済大学経済学会会則（抜粋）

第1条 本会は、東京経済大学経済学会と称する。

(2) 本会の事務局は、東京経済大学経済学部におく。

第2条 本会は、経済学およびこれに関連する研究並びにその普及を目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

1. 学会誌『東京経済大学会誌－経済学－』の発行

2. 研究会および講演会の開催

3. その他理事会において適切と認めた事業

第4条 東京経済大学の専任教員および名誉教授は、申し込みにより本会の普通会員になることができる。

第5条 東京経済大学の卒業生および同大学院研究科の在籍者・卒業生は、申し込みにより特別会員になることができる。

(2) 普通会員1名の推薦を得た者は、理事会の承認により特別会員になることができる。

第6条 本会の会費は別に定める。

『東京経済大学会誌－経済学－』投稿規定

第1条 東京経済大学経済学会会員および教育・研究機関に所属する研究者（大学院生を含む）は、投稿の資格を有する。

第2条 投稿原稿は、経済学、法学および関連領域に関する学術論文・研究ノート・書評とする。

第3条 原稿枚数は原則として次の通りとする。

1. 論文：400字詰め原稿用紙80枚（注および図・表を含む）以内

（欧文の場合は、A4サイズ用紙、1行65ストローク、ダブルスペースで1ページ30行として、32枚以内）

2. 研究ノート：同じく60枚以内（欧文では同じく24枚以内）

3. 書評：同じく15枚以内（欧文では同じく6枚以内）

なお、投稿論文には「欧文タイトル」と「欧文氏名」をつけ、ワープロ入力したフロッピーを添付すること。

第4条 投稿原稿の採否は、必要に応じて査読制度による審査のうえ編集委員会で決定する。

投稿原稿が多数の場合、非会員の投稿原稿は受理されないことがある。

本誌への投稿希望者は、上記の投稿規定をご参照のうえ、下記の住所の学会誌編集委員会宛に原稿3部をお送り下さい。

原稿送付先：

〒185-8502 国分寺市南町1-7-34 東京経済大学経済学部

東京経済大学経済学会 学会誌編集委員会

電話 042-328-7743 FAX 042-328-7772

東京経学会誌

第 263 号 2009 年 10 月

目 次

論 文

利子率体系	小 島 寛	3
国家と市民社会の現代理論（8）	柴 田 高 好	122
自動車の過去・現在・将来	柴 田 徳 衛	17
環境再生のまちづくりと費用負担	除 本 理 史	29

研究ノート

レーン・メイドナー・モデルの特質とその成立背景	岡 本 英 男	43
アメリカの環境・燃費規制と自動車工業（3） — 1990 年代の規制と電気自動車の開発 —	小 林 健 一	69
理事長としての増田四郎先生	中 村 貞 二	98

執筆者紹介（掲載順）

小島 健 本学教授
柴田高好 本学名誉教授
柴田徳衛 本学名誉教授
除本理史 本学教授
岡本英男 本学教授
小林健一 本学教授
中村貞二 本学名誉教授

東京経学会誌 第 263 号

<非売品>

発行 2009 年 10 月 14 日

編集者 福士正博

編集人 東京経済大学経済学会

〒 185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34

電話 042-328-7743 (直通)

FAX 042-328-7772

印刷・製本 株式会社 春恒社

〒 162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巣町 519

電話 03-5291-6231 (直通)

送付に関するお問い合わせ先

本学では、「紀要」交換業務は、図書館が行なっております。

東京経済大学図書館・「紀要」担当

〒 185-8502 東京都国分寺市南町 1-7-34

電話 042-328-7763 (直通)

FAX 042-328-7777

THE JOURNAL OF TOKYO KEIZAI UNIVERSITY

No.263

October 2009

CONTENTS

Articles

System of Interest Rates	Yutaka KOJIMA	3
The Modern Theory of State and Civil Society (8)	Takayoshi SHIBATA	122
Automobiles : Past, Present & Future	Tokue SHIBATA	17
Environmental Regeneration of Communities and Cost Sharing Issues	Masafumi YOKEMOTO	29

Notes

The Characteristics of the Rehn-Meidner model and the Historical Background of Its Birth	Hideo OKAMOTO	43
Environmental, Fuel Economy Regulations and the Automobile Industry in the U.S. (III)	Ken'ichi KOBAYASHI	69
Professor Shiroh MASUDA als Vorsteher der Tokyo-Keizai-Universität	Teiji NAKAMURA	98

Published by

TOKYO KEIZAI ASSOCIATION OF ECONOMICS

Kokubunji-shi, Tokyo